

平成16年度 決算報告書

国立大学法人 金沢大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	17,643	17,643	0	
施設整備費補助金	4,373	4,348	25	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	220	661	441	(注2)
自己収入	22,229	22,144	85	
授業料及び入学金検定料収入	6,206	5,537	669	(注3)
附属病院収入	15,927	16,222	295	(注4)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	96	385	289	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,622	3,986	2,364	(注6)
長期借入金収入	3,022	2,921	101	(注7)
計	49,109	51,703	2,594	
支出				
業務費	37,476	36,833	643	
教育研究経費	16,858	16,564	294	(注8)
診療経費	13,973	13,932	41	(注9)
一般管理費	6,645	6,337	308	(注10)
施設整備費	7,395	7,269	126	(注11)
船舶建造費	0	0	0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,622	1,925	303	(注12)
長期借入金償還金	2,616	3,057	441	(注13)
計	49,109	49,084	25	
収入 - 支出	0	2,619	2,619	

予算と決算の差異について

- (注1)施設整備費補助金については、事業計画の変更により予算金額に比して決算金額が25百万円少額となっています。
- (注2)施設整備資金貸付金償還時補助金については、後年度返済予定分の一部が16年度に前倒し措置され、予算金額に比して決算金額が441百万円多額となっています。
- (注3)授業料及び入学金検定料収入については、17年度新入生に係る授業料を16年度収入から17年度収入扱いとしたことにより、予算金額に比して決算金額が545百万円少額となっています。
- (注4)附属病院収入については、手術件数の増や紹介患者の増などによる診療費用請求額の増等により予算金額に比して決算金額が295百万円多額となっています。
- (注5)雑収入については、法人化以前の要因に係る賠償金相当額等が国から措置されたため予算金額に比して決算金額が251百万円多額となっています。
- (注6)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金収入に国からの承継分を含めたため1,912百万円、受託研究等及び寄附金の獲得に努めたため452百万円予算金額に比して決算金額がそれぞれ多額となっています。
- (注7)長期借入金収入については、事業計画の変更により予算金額に比して決算金額が101百万円少額となっています。
- (注8)教育研究経費については、学内予算の変更等により予算金額に比して決算金額が294百万円少額となっています。
- (注9)診療経費については、医療用消耗品等の節約努力により予算金額に比して決算金額が41百万円少額となっています。
- (注10)一般管理費については、光熱水費の節減や印刷物等の経費削減努力等により予算金額に比して決算金額が308百万円少額となっています。
- (注11)注1、注7に示した理由により、予算金額に比して決算金額が126百万円少額となっています。
- (注12)受託研究等の獲得に努めた増額分として予算金額に比して決算金額が303百万円多額となっています。
- (注13)注2に示した理由により、予算金額に比して決算金額が441百万円多額となっています。